

今日から実践! 食品ロス削減

家庭編

「必要な量だけ購入」して
「食べきる」ことが削減のポイントです。

買い物

事前に冷蔵庫内などをチェック

- メモ書きや携帯・スマホで撮影した画像が有効



買物は使う分だけ

- 使う・食べられる量を購入しましょう。

手前に陳列されている食品をチョイス

- 家庭での利用予定に照らして期限表示を確認しましょう。



保存

最適な保存場所に

- 保存方法に従って最適な場所に保存

まとめて下処理

- 冷凍・乾燥・塩蔵などでストック



ローリングストック

- 期限の長い食品を奥に、近い食品を手前に

調理

残っている食材から使う

- 「いつか食べる」食品は食品ロス予備軍



食べきれる量を作る

- 体調や健康にも配慮

食材を上手に食べきる

- 定期的に冷蔵庫や収納庫を整理する日を決める

(例:毎月●日はあるものでお好み焼きデー)



もし、食べきれなかった場合は、他の料理に作り替えるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。詳しくはQRコードへ



クックパッド消費者庁のキッチン(公式ページ)

ご家庭からの食品ロスを計量し、記録するだけでも気付きが得られます。
まずは一週間、記録してみましょう。記録様式がダウンロードできます。

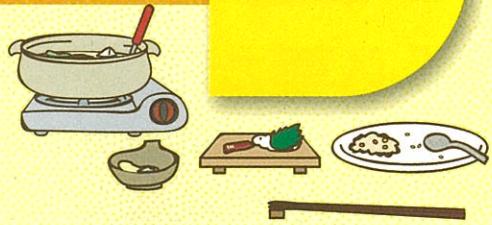


私の食品ロス削減チャレンジ (チャレンジする行動目標を書いてみましょう)

今日から実践! 食品ロス削減

宴会編

食べ残しを減らすため、
“食べきりミッション”を始めよう。



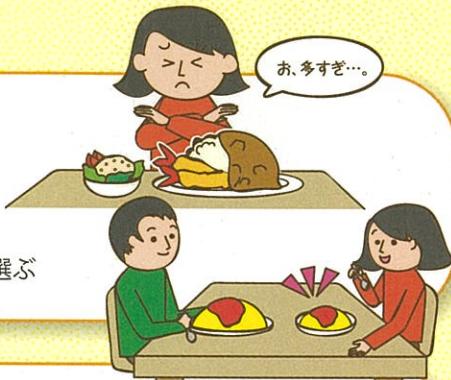
ミッション①
宴会前

参加者の好みや食べきれる量をチェック

▶ 店やメニュー選びに活用する

食べきれる量のメニューをチョイス

▶ ハーフサイズ、少量コースなど、ちょうど良い料理の量を選ぶ



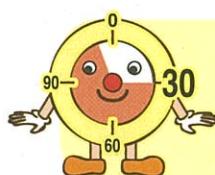
ミッション②
宴会中

コース料理提供時の例：キーワードは さんまる いちまる 30・10



味わいタイム

- ▶ 乾杯後 30分間は料理を楽しむ
- ▶ 料理はできたてを味わう



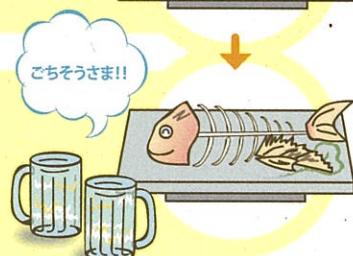
楽しみタイム

- ▶ 全員で親睦を深める
- ▶ 料理のことも忘れない



食べきりタイム

- ▶ お開き前の 10分間はもう一度料理を楽しむ
- ▶ 幹事は「食べきり」を呼び掛ける
- ▶ 大皿料理の残りは小分けにして食べやすくする



ミッション③
お開き時

おいしい料理とお店に感謝した後、
食べきった仲間とハイタッチ

ミッション
完了!

“食べきりミッション”的実践をお願いします。